町民の思いから理念(案)を描く



住民同士が手と手を繋ぐ

人と人がふれあう、多世代間交流

平等のまち

安全に暮らせる、災害が起こらない

みんなが活躍

医療・福祉サービスの充実

住民主体の地域づくり

妊娠・出産への支援

多様な人が暮らしやすい

いつでも移動ができる

10年後も自然が豊か

美味しいものが沢山

自然で遊べる、楽しめる

地元の良さをPR

食の押し出し

行き届く情報発信

町民の声が町政に届く

AIロボット

IT活用(医療、教育)

施設の統合・集約

COOLな起業

ホットな交流、若者とのつながり、観光客

再生可能エネルギー

一次産業を守り、活かす

食でつながる笑顔

自給自足で経済循環

資源を活かした新しい仕事や雇用

住民自身で町をよくする

子どもが育つ環境の整備、質の高い教育

ふるさとの魅力が学べる

まちは人で成り立つ

誇れるまち

このまちを大切に思い、住み続けたいと思える

共生のまち

お互いの違いを認め合い、自分も相手も大切にできる

自然と食のまち

美しい自然と豊かな食が 新たな魅力をつくる 進化するまち

新たなチャレンジで 未来の暮らしを創造する

将来像、理念(案)



理念とは、琴浦町のまちづくりの基本となる考え方です。

ワークショップやアンケートなどで町民から寄せられた様々な意見を基に描きました。 行政だけでなく、町全体で共有していくものです。そのため覚えやすくシンプルな言葉を選びました。

共生のまち

お互いの違いを認め合い、自分も相手も大切にできる

自然と食のまち

美しい自然と豊かな食が 新たな魅力をつくる 進化するまち

新たなチャレンジで 未来の暮らしを創造する 誇れるまち

このまちを大切に思い、住み続けたいと思える

将来像とは、10年後の琴浦町をこんなまちにしたい、こんなまちでありたいという姿勢を示すものです。 理念の趣旨を含んで「町民誰もが前向きになれ、共感を持てる」内容としています。

ひとが輝く、豊かな自然と食のまち琴浦

私たちのまちは、日本海と大山に囲まれ、美しい自然と多彩な食にあふれています。 この恵まれた環境こそが、絆を大切にする心豊かなひとを育む土壌と養分であり、次の世代へと繋 ぎ、活かしていかなければなりません。

ここに暮らす一人ひとりの個性や生き方が尊重され、生きがいを持って自分自身の思いを叶えることができる、そんな「輝くひと」たちが育ち、集い、根付くまちを目指します。

「ことうら未来会議」や「中学生WS」などで集めた町民の声を盛り込んで将来像としました。